

観月例会 ●親睦委員会 喜多村委員長

報告とお礼

去る9月8日に、フォレストステーション波賀にて恒例の観月例会を催しました。

当日はあいにくの曇天となり、月だけでなく、施設自慢の天体望遠鏡からの眺めも残念ながら体験することはできませんでしたが、旬の食材を凝らした月見料理の数々とお酒を、心から楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

今回は新たに入会された段会員の歓迎会も兼ねての集まりです。2時間半の短い時間でしたが、会員の皆さまにおかれましてはなお一層の親睦を、また新会員の段会員には挨拶もしていただき、絆を深めてもらう良い機会になったと思います。

アトラクションとして今回は、メンバーの中からお二人をスペシャルゲストに迎えました。松本会員は朗々とした声で詩吟を吟じられ、月を観て故郷を思い出す李白の「静夜思」は、月見の会に相応しい内容でした。また、中村会員は巧みなサックス演奏を4曲、アンコールで1曲を披露されました。特に加山雄三の名曲「君といつまでも」は、「幸せだなあ〜」で始まる有名なセリフを、段

会員を歓迎する楽しいアレンジを加えられて、会場で拍手喝采が沸きあがりました。飛び入りで森崎会員も「君といつまでも」を熱唱。非常に盛り上がり、終始楽しい会となりました。

宴もたけなわの中、閉会となり、外に出ると曇空は雨模様になっておりました。私が担当の時は雨が多く、この日も「やはり雨か」と肩を落としていた訳ですが……。その思いが天に通じたのか、はたまた皆さまの楽しい声が空に届き、月が興味を持って覗いたのか。少しの間、月が雲間から姿を見せてくれました。(これで少しは雨男返上になったでしょうか?)

ご参加いただきました会員の皆さま、親睦委員会の皆さま、ありがとうございました。また会場をご提供いただきました三渡会員におかれましては、心よりお礼申し上げます。



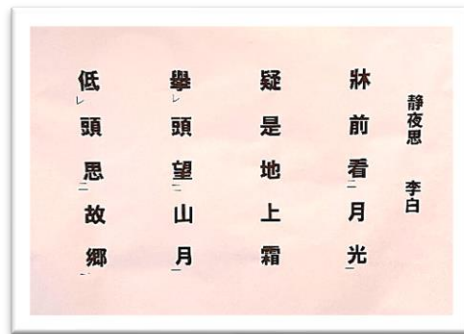
乾杯 神名直前会長



本條会長 挨拶



詩吟 松本会員
「静夜思」 李白



森口会員から段新会員へ



段新会員 挨拶



「段会員の歓迎サックス演奏」 中村会員



秋の味覚



熱唱 森崎会員



穴栗メイプル株式会社社長
三渡会員



閉会挨拶 荻野幹事



月が姿見せてくれました